

| | | | |
|-----------|------------|------|---|
| 講義名 | 広告論 | | |
| 科目区分 | 学部フリーゾーン | | |
| 担当教員 | 田村 直樹 | | |
| 開講期・曜日・時限 | 後期 金曜日 3時限 | 授業形態 | |
| 履修開始年次 | 3年生 | 単位数 | 2 |

主眼と概要

広告を心理学ベースで理解し、広告制作の実習課題を通して実践的に基礎を学ぶ。

到達目標

広告に関する基本知識の獲得。

提出課題

授業で、毎回、広告制作の課題があります。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック

課題に関する評価は授業中に行います。

評価の基準

中間テスト（30%）
期末テスト（70%）

履修にあたっての注意・助言他

教科書は必ず購入して受講してください。
中間テスト、期末テストは教科書持ち込み可で実施します。

教科書

| | | | | |
|--------------------------|-------------------|------|------|--------------|
| . 女子大生のまなざしを心理学で分析してみたら. | 田村直樹、日本交流分析協会関西支部 | 現代図書 | 2420 | 978443425047 |
|--------------------------|-------------------|------|------|--------------|

プリント資料及び参考文献

特になし

授業計画

1. 広告の心理
2. 顧客心理 1
3. 顧客心理 2
4. 顧客心理 3
5. 顧客心理 4
6. ターゲット顧客 1
7. ターゲット顧客 2
8. ターゲット顧客 3
9. 中間テスト
10. 広告表現 1
11. 広告表現 2
12. 広告表現 3
13. キャッチコピー 1
14. キャッチコピー 2
15. キャッチコピー 3

授業形態（アクティブ・ラーニング）

| |
|--|
| ア：PBL（課題解決型学習） |
| イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態） |
| ウ：ディスカッション、ディベート |
| エ：グループワーク |
| オ：プレゼンテーション |
| カ：実習、フィールドワーク |

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習、新聞広告をリサーチ、60分
復習、教科書の確認、60分

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考